
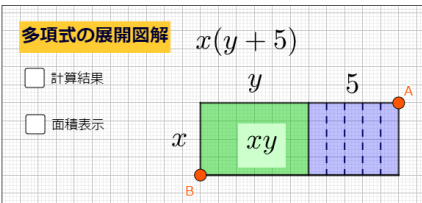
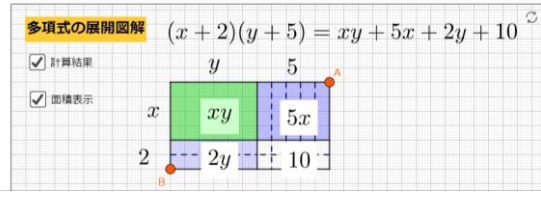
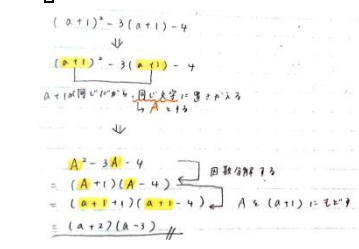



ICT実践レポート

作成者【揖斐川中学校】氏名【河瀬江里】

学年	第3学年
教材	第1章「多項式」
活用したソフト・アプリ	<ul style="list-style-type: none"> ・GeoMathRoom 3年生「多項式の乗法の図解」 https://www.geogebra.org/m/y5hgjwvt ・ロイロノートスクール 
活用したICT機器	<ul style="list-style-type: none"> ・大型モニター（教室備え付け） ・生徒一人一台タブレット（Windows）
活用の実態	<p>【実践1 単元を通して、長方形の面積と式をつなげて考える】 <導入></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>多項式の展開図解 $x(y+5)$</p> <p><input type="checkbox"/> 計算結果</p> <p><input type="checkbox"/> 面積表示</p>  </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <p>多項式の展開図解 $(x+2)(y+5) = xy + 5x + 2y + 10$</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 計算結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 面積表示</p>  </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・第2時の（多項式）×（多項式）の計算結果を、長方形の面積と式をつなげて考えるために、第1時の（単項式）×（多項式）、（多項式）×（単項式）の授業からシュミレーションソフトを使った。 ・第1時は、図をもとにして分配法則を使うことは容易に説明することができるが、第2時の（多項式）×（多項式）は説明することは難しい。そこで、計算結果と面積を表示し「計算結果と図を見比べて説明することはできないだろうか」と問いかけ、課題追究を行った。 <p>【実践2 ロイロノートを使った全体交流】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いろいろな式の因数分解」の授業で、自分の考えを、各自ノートに記入後写真を撮り、ロイロノートに提出。 ・それぞれがタブレットを見ながら発表を聞いたことで、板書の時間短縮にもつなげた。また、指し示したい部分を画面に書きながら説明をした。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;">  </div> <div style="width: 45%;">  </div> </div>
生徒の反応	<ul style="list-style-type: none"> ・実践1では、単元を通して長方形の面積と式をつなげて考えたことで、計算が苦手な生徒も意欲的に取り組むことができた。 ・実践2では画面共有にすることで、自由に仲間の考えを見ることができる。仲間のノートを見ることで、考えをもつことにつながった。また、多様な考え方に触れたことで「新たな考え方がないかチャレンジしたい」と、意欲的に取り組む生徒が増えた。
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> ・画面を見ながら発表するというのは、タブレット（ロイロノート）ならではだと考える。時間短縮にもつながり、今後も継続的に使用していきたい。 ・提出されたものを、どのように評価につなげていくかをさらに考えていく必要がある。